THE ROTARY CLUB OF TAKATSUKI　国際ロータリー　第２６６０地区

高槻ロータリークラブ
2018～2019
WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

Ⅰ．真実かどうか

Ⅱ．みんなに公平か

Ⅲ．好意と友情を深めるか

Ⅳ．みんなの為になるかどうか

事務所　オーロラモール高槻西武６階　〒569-1116　高槻市白梅町 4-1
TEL　072-683-1158　FAX　072-683-1174
E-mail　takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp
例会日　毎週水曜日　12:30～13:30
例会場　オーロラモール高槻西武６階　多目的ホール　TEL　072-684-5379
創　立　1954 年 6 月 15 日
会長　伊藤智秋　**幹事**　石田佳弘　**クラブ運営委員長**　河合一人　**会報担当副委員長**　長山正剛

No.21　　2018 年 12 月 5 日　発行

12 月は疾病予防と治療月間

第 3144 回 本日（12/5）の例会

◎　国歌・・・・君が代
◎　ソング・・・奉仕の理想
◎　誕生、結婚、入会記念月御祝
◎　創業記念月御祝
◎　年次総会
◎　委員会例会
◎　例会後の行事
　　12 月度定例理事会

第 3145 回　次週（12/12）の例会

◎　ソング・・・四つのテスト
◎　卓話　　西澤　直紀　君
　　「これからのことについて」
　卓話　　藤松　功治　君
　　「平成 30 年車屋さんの 10 大ニュース」
◎　例会後の行事
　　被選理事会

※12/26 →12/ 23（日・祝）忘年家族例会
例会場変更（於：山水館）
17：30～　例会
17：40～20：00　忘年家族例会

◎出席報告

会員数	出席者数	出席率
51　名	32　名	68.09　%
前々回例会補正後出席率　91.84　%		
但し、　Mup　6　名	欠席者　4　名	
出席規定摘用免除有資格者　2　名		

12 月度　記念月御祝

◎誕生記念
　稲富　博文　君　　伊藤　智秋　君
　藤松　功治　君

◎結婚記念
　川面　智義・晶子　御夫妻　51 周年
　藤松　功治・美奈子　御夫妻　25 周年
　小阪　大輔・由里子　御夫妻　9 周年

◎入会記念
　川畑　孝彦君　16 周年
　西澤　直紀君　3 周年

12 月度　創業記念月御祝

篠原　光子君	大阪歯科大学 M44.12	107 周年
西澤　直紀君	野村證券㈱ T14.12.25	93 周年
橋本　憲治君	壽酒造㈱ S26.12（創業 1822 年）	67 周年
倉本　　進君	㈱くらもと S40.12.15	53 周年
羽根田茂子君	羽根田司法書士事務所 S47.12	46 周年
西田　直弘君	㈱西田本店 H2.12.12	28 周年
山室　匡史君	山室法律事務所 H27.12	3 周年

インスピレーションになろう

バリー・ラシン　RI 会長

先週（11/28）の例会から

◎ゲスト　　計 1 名
高槻市サッカー連盟　　会長　北脇 助三郎　様

◎会長の時間

2025 年の国際博覧会が大阪夢洲で開催されることとなりました。1970 年の万博を経験した世代としましては、大変に感慨深いものがございます。

先週の続き　小島秋先生の投稿文からです。
先週お休みだった方、小島先生は高槻ロータリークラブ 40 周年記念誌に「高槻ロータリークラブと高山右近」という文章を寄稿されておられます。この寄稿文をご紹介させていただくことにより、四半世紀以前の高槻ロータリークラブやその奉仕活動を理解して頂けるのではないかと思い続き物でお話しさせていただくことにしました。

ローマのバチカン法王庁の文庫に高槻城や天主教会堂は椋木の茂った中に建っていたと記されている所から、今の野見神社あたりにあったものと推定されている。
　高槻商工会議所の西南隅に樹齢数百年と称せられた椋の喬木があったが、商工会議所が建つときに伐採されてしまった。誠に惜しい限りであった。当時、年経た喬木を伐採すると祟りがあるというので問題となったが、この時はこれを伐った人は間もなく死んだと聞いている。今、その跡に「椋龍神」の小祠を建てて喬木の霊を祭っている。
又、その椋の木の一部をバチカンの法王庁に贈った。それで十字架を作られてバチカン内に納められている。
私が高槻ロータリークラブ会長の昭和 35 年 2 月 25 日に、鈴木定次郎市長、高槻カトリック教会、ヨレンテ司祭、郷土史家天野高信氏等を招いて「高山右近天主教会堂跡」（鈴木市長書）の石碑の除幕式を行った。
これが高槻ロータリークラブの高槻に於ける高山右近に関する最初の事業であった。
その後大阪府教育委員会から天主教会堂跡の由来を書いた標札が建てられている。

「椋龍神」の小祠の存在は確認しておりませんが、木を伐った祟りで人が亡くなるという昔話っぽさの後、法王庁に十字架を贈るとか最近では考えられないスペクタクルな逸話にワクワクしませんか？
本当にどなたかが亡くなられたかどうかではなく、数百年経て魂の宿った椋木は人間の生き血をすすることによって魔性を帯び、それが封じ込められた十字架がバチカンに眠っている。ほんの数十年前の物語であり、間違いなく、高槻ロータリークラブの事業の記録です。
継続可能で計測可能なプロジェクトではございませんが、小島先生の熱意や高槻ロータリークラブが偉大なクラブであったという感覚がなんとも心地よいような気がします。

◎幹事報告
・12 月ロータリーレート　1 ドル：112 円
・関西大学・大阪医科大学・大阪薬科大学　医工薬連環科学教育研究機構より、「自由研究コンテスト 2018」協賛と、二次審査会出席（石田幹事が審査員として出席）のお礼状が届いております。

◎卓話

「　サッカーU12 の育成について　」

高槻市サッカー連盟
会長　北脇　助三郎 様

　高槻市サッカー連盟が行っているトゥーンバ市との U12 親善訪問遠征は、高槻グリーンライオンズクラブのチャーターナイト 15 周年事業として、2002 年当時の会長 三和住研 中野隆吉氏の「子供たちのサッカー普及のために」とのご提案で発足致しました。高槻市とトゥーンバ市は 2 年を期に訪問しあい、高槻市がトゥーンバ市を訪問するのは今年で 4 回目となります。この U12 親善訪問遠征は、スポーツを通じての子供たちの体力向上、生涯スポーツ振興等を含めた普及活動、始めるからには継続性のある事業にすることが大前提と考えて始められました。またサッカー競技を通して、仲間への思いやりや、自主性、協働性の育成、加えて少年達にとっての自己表現の場つくりというサッカー連盟の指導方針と、会長 中野隆吉氏青少年健全育成への熱い思いが込められています。
　遠征に関する準備は 2 年前から始めますが、一番大変なのは、遠征費用です。子供たちに関しては 1 年半から 2 年の計画で家庭の負担にならないような集め方をし、指導者に関しても原則自己負担を前提としております。指導者に関しては、選手の人選に関して真に見ていただける方、国籍問題などにも配慮のできる方をと考えてさせていただいております。
　コーチや選手の人選が決まった後、高槻市都市交流会、大阪府サッカー協会、日本サッカー協会にトゥーンバ市への訪問に関する申請を致します。協会へは、U12 高槻選抜でありながら日本代表という扱いで、日の丸の旗をつけてもよいという申請をさせていただいております。
　遠征に関する色々な事が決まった後、保護者説明会をするのですが、保護者の一部の方の礼節にかけた行動が目につきとても残念な思いを致しました。良い話としては、遠征前の子供たちの練習参加率がほぼ 100%に近かった事です。
　遠征するまでに、あいさつや簡単な日常会話を学ぶ為、講師を招いて 4 回の英会話のレッスン行いました。以前遠征にいった時の話ですが、イングランドのプレミアリーグに行った際、サッカーのユニフォームを買おうとした子供が、言葉が通じず私に通訳を頼んできました。その子は帰りの飛行機で「僕英語の勉強をする」と私に言ってくれました。この時私は「この遠征は 120%成功した」と実感致しました。遠征時のゲーム内容とかではなく、外国で色々な経験をする中で、たくさんの事を感じたり、英会話の大切さを理解してくれたことはとても喜ばしいことです。
　トゥーンバ市はオーストラリアの東に位置し、ブリスベンからバスで 2 時間半ほどかかります。周りは平地ばかりで、水がとても貴重なところです。トゥーンバ市の子供たちがホームステイする家庭には、それぞれの家庭に雨水を貯める 300 トンから 500 トンのタンクがあり、その貯めた水を洗濯などに使用します。日本なら水道の

蛇口をひねったら、いくらでも水が使えそれが当たり前と思っていますが、オーストラリアでは水の大切さを思い知らされます。ホームステイするまで日本にいる間に、水の大切さや、自分で洗濯をすることを学ばせる事も遠征前の準備の一つです。

出発前は緊張でこわばっていた子供たちの顔は、戻ってきた時には、まるで世界制覇をしたかのような自信に満ちた顔に変わっています。異文化にふれる中の経験で、日本では当たり前にしてもらっていた事に感謝でき、甘えが少なくなるのではと考えております。

今までトゥーンバ親善訪問 4 回、イングランド遠征 2 回、シンガポール遠征 2 回行っておりますが、それぞれの行き先々で日本の文化との違いを実感していると思います。

私がサッカー連盟の会長をさせていただいて 49 年目となり、その間にとてもお世話になった方が 2 名います。

そのひと方は、ダイキョウの社長の古川明氏です。大阪なみはや国体の時、リハーサル国体を含む 2 年間、休憩所で配布する果物を提供して下さいました。新鮮なものを食べてほしいという古川氏の心使いから毎朝新鮮な果物を届けて下さいました。

もうひと方は、摂津水都信用金庫の大木令司理事長です。大木氏からは、いつも「足元をみてそれから前を見るんやで」と言葉を頂き、私の人生の指針の言葉となっております。今でもぞんざいな態度や言葉使いをした時にこの言葉が戒めとなっております。

色々な大会や親善試合に行かせていただくのですが、大会を開くためには、皆様の協力なくしては成り立ちません。一人では大会は成り立たないという事、感謝の気持ちを忘れないという事を、時にふれ子供たちに話していこうと思っております。「常に一人では立てない」ということを、私なりに子供たちに伝えていければと思います。

「指導者・保護者の心得」はイングランドに行った時に、ケント州の伯爵からいただいた物を日本語に訳した物です。この中には、サッカーは自分の意志でしている、指導者に対しての感謝の気持ちを忘れないなどが書かれております。

私たちの取り組みが少しでも子供たちに反映し、皆様からのご支援にお返し出来ればと考える次第です。

今後ともよろしくお願いいたします。

◎ニコニコ箱報告

・北脇様　卓話をありがとうございました。　　伊藤君

・クラブ運営委員会から　11 月度卓話を頂いた皆様へ
例会プログラムへのご協力ありがとうございました。
河合君

・北脇会長本日の代理卓話ありがとうございました。
西田君

本日の合計　　￥　15,000-
7/1 よりの累計　　￥　942,000-

◎R 財団への寄付

河合　一人君　￥5,000-

本日の合計　　￥　　5,000-
7/1 よりの累計　　￥　425,000 -
一人当たり平均　＄74.40

◎米山奨学会への寄付

石田　佳弘　君　￥5,000-　香西　徳治君　￥5,000-

本日の合計　　￥　　10,000-
7/1 よりの累計　　￥　307,500-
会員より　￥　180,000-
ｸﾗﾌﾞより　￥　127,500-
（一人当たり平均　￥6,029-）

◎青少年育成基金への寄付

伊藤　智秋君　￥5,000-　河合　一人君　￥10,000-
香西　徳治君　￥5,000-

本日の合計　￥ 20,000-
7/1 よりの累計　￥ 500,000-

◎11/28 卓上花

アルストロメリア…持続